



SPIO

Newsletter

Society for Promotion of International Oto-Rhino-Laryngology

平成27年4月25日(土)

15

第15号

公益財団法人
国際耳鼻咽喉科学振興会

— ご 挨拶 —

理事長 野村 恭也



皆様方には、いつもご支援頂き感謝しております。26年度は新しい報告がございます。ひとつは、9月1日に新しい事務所へ移転したことです。旧事務所には平成17年10月15日から9年程居りましたが、平成24年4月に公益法人へ移行してから事務量が増加し手狭になりましたので移転を考えておりました。幸いにも同じ文京区内で電話番号を変更しなくてもよい場所が見つかり、ワンルームマンションの旧事務所から、広さは1.5倍程で10名程度の会議が可能な新事務所に移転しました。場所はJR御茶ノ水駅(聖橋口)より徒歩5分程の場所です(地図参照)。お近くにお越しの際にはお立寄り下さい。

もうひとつは、9月27日にSPIOが初めて公開講座を開催しました。文京シビックセンターにおいて「耳のしくみと難聴・耳鳴りのお話ー赤ちゃんから高齢者までー」というテーマで行いました。講師は湯浅涼先生(医療法人仙台中耳サージセンター将監耳鼻咽喉科)、神田幸彦先生(医療法人萌悠会 神田E・N・T医院)です。第1部は神田先生に「難聴・耳鳴りの医療における補聴器や人工内耳の進歩」について、第2部は湯浅先生に「ブータン王国における鼓膜再生手術ボランティア活動」-SPIO支援「発展途上国耳科手術支援事業」の講演をしていただきました。聴衆は主に文京区にお住まいで、区民だより、文京アカデミーホームページを見て申し込んだ方々でした。SPIOの存在を広く一般の方々に知っていただくために行った公開講座ですが、Fundraisingの効果があれば幸いです。詳細につきましては5ページを御覧下さい。

毎年の事業としては、外国人留学生に対する研究助成(杉田SPIO研究助成金)を行っております。東日本大震災、原発事故の影響で応募者が激減しましたが、本年度は5名へ助成しました。また、若手日本人研究者(戸田SPIO奨学金)につきましては6名へ助成致しました。

当財団は、助成財団でありSPIOが活動を続けるために、今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお申し上げます。



住所: 〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-5
お茶の水小柳ビル1階

平成26年度事業報告

- 1 留学生(5名)への研究助成
- 2 若手日本人(6名)への助成
- 3 国際的に有意義な研究への助成(3件)
- 4 SPIO Awardの表彰(2名)
- 5 SPIO Prize
- 6 国際学術会議等開催助成(8件)
- 7 寄附金募集助成(28件)
- 8 その他(ホームページ、ニュースレター他)

平成26年度収支決算報告

6月開催の評議員会終了後に、ホームページを更新致しますのでご覧下さい。

SPIO クラブ

第116回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会の会期中、小川 郁 会長のご好意により会場内にSPIOクラブを設け、SPIOの助成活動のご案内及び賛助員の申し込み受付を行います。皆様が自由に懇談いただける場、情報交換の場として、是非お立ち寄りください。

平成27年5月21日(木)・22日(金) 10:00~17:00
東京国際フォーラム ガラス棟 地下2階 セミナー室(1)